

理学療法士・トレーナー募集！

当クリニックは、膝関節の治療を専門に行っています。膝関節鏡視下手術、人工膝関節置換術、前十字靭帯再建術など術後の理学療法や様々なスポーツ外傷・障害に対する治療を行い、接する患者さんの年齢層は幅広いです。手術から社会復帰、スポーツ復帰まで通して患者さんに携わることができるのは当クリニックの魅力でもあります。一緒にあなたの熱意を活かしてみませんか。

リハビリテーション部部長 理学療法士 池田 真琴（2006年入職）

当クリニックは、「膝」と「スポーツ」の治療を専門に行っています。患者さんは10歳未満から90歳代まで幅広い年齢層の方々が、県内外や九州外からも来院して頂いています。スポーツの分野では学生から社会人、シニアでスポーツ活動をされている方、時にはプロアスリートの選手が来院されることもあり、最高のパフォーマンスが出せるように一人一人にあった治療を提供できるようにしています。

「広川から世界トップレベルの治療を」という理念のもと、スタッフそれぞれが日々研鑽しています。様々なチャンスを探し、思い描く理学療法士・トレーナーを目指すために一歩を踏み出してみましよう。

膝関節、スポーツの分野に興味がある方、そしてプロフェッショナルな理学療法士、トレーナーを志したい方をお待ちしています。

チーフトレーナー：野中 岳（2011年入職）

当クリニックは、名前の通り「ニー(膝)」と「スポーツ」を中心とするクリニックです。クリニックには男女問わず10歳未満から90歳代まで幅広い年代の方々が受診され、町内だけでなく、県外、九州外からも口コミなどを通して来院して頂いています。

これまでに野球やサッカー、バスケットボール、バドミントン、モータースポーツなど各スポーツの分野のトッププロで活躍されてあるアスリートの方々が来院されたり、インターハイを始め全国、全世界で活躍されてある学生アスリートの方やシニアアスリートの方も来院されてあります。私自身、時にはそういったアスリートの方々の大会や合宿にトレーナー帯同させて頂いたり、クリニックにて治療も行わせて頂きました。もちろん、そのような方々を担当させていただくためには、日々の業務の中から技術を磨き、多くの知識を蓄えていくことが必須ですが、このクリニックにはそのようなチャンスを得ることができる環境が整っています。クリニックのリハビリテーション室は、広い空間と最新の機器が導入され、スポーツ復帰やコンディショニング向上に適した設備も充実しています。

クリニックのスローガンである「九州の田舎の広川でも、世界トップレベルの治療を提供すること」を目標に日々経験を積み、フィードバックし、患者さんへより良いリハビリテーシ

ョンを提供出来るように努力しています。

最高のリハビリテーションは決して一人だけで行えるものではなく、リハビリテーション部、そしてクリニック全体で提供していく必要があります。老若男女問わず受診される方々に最高のリハビリテーションを一緒に提供しようと志すスタッフをお待ちしています。

リハビリテーション部副部長 理学療法士 矢頭 透 (2021年入職)

当クリニックは『膝関節』と『スポーツ』を専門にしています。クリニックには様々な年齢の患者さんが受診され、筑後八女地区だけでなく、福岡県外や九州外からも来院して頂く患者さんもいます。患者さん一人一人に対応した治療を提供できるように、リハビリテーション部のみではなく、事務部、看護部、放射線部含め、当院のスローガンでもある『九州の田舎広川でも、世界トップレベルの治療を提供すること』を目標に掲げ、日々努力しています。時には世界で活躍されるトップアスリートと接する事もあり、学生スポーツ、社会人スポーツの帯同を行わせて頂くチャンスもあり、なかなか経験できない事も多々あります。膝関節、スポーツに興味がある方、当クリニックで一緒に働いてみませんか？お待ちしております。

リハビリテーション部副部長 理学療法士 安部 祥司 (2006年入職)

当院は、膝関節とスポーツを専門的に行っているクリニックであり、日々患者様と真摯に向き合ってリハビリテーションの提供を行っております。学生、社会人、ご高齢の方など幅広い年代の方々の保存的治療から手術後早期の治療を行う機会があり、また大会やスポーツイベント等に帯同するなど、様々な経験をすることが出来ます。

患者様一人一人にあったリハビリテーションを提供する難しさはありますが、良くなって行く過程や喜ばれる顔、声を見聞きすると、やり甲斐や次に向けての自身の努力へと繋がるかと思えます。

膝関節について専門的に学びたい方、様々なスポーツに触れてみたい方、是非一緒に頑張ってみませんか？お待ちしております。